

Q：寒冷地仕様の装備を教えてください。

プリウス

寒冷地仕様をメーカーオプションにて、ご用意しています。

選択いただくと、以下の表のとおり、装備されます。

なお、北海道地区の場合は寒冷地仕様が全車標準装備となります。

< ○：設定あり -：設定なし >

装 備	説 明	寒冷地仕様	標準仕様	2WD/E-Four						2WD
				Aプレミアム		A		S		E
				ツーリング セレクション		ツーリング セレクション		ツーリング セレクション		
耐チップテープ	雪道走行時の飛び石や氷の塊などによる キズを受けやすい車両下部の保護を目的としたテープです。リヤドア下に装着されます。(下図1参照)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○
冷却水 (LLC)	寒冷地では、エンジン内を循環している冷却水の濃度が低いと凍ってしまうと考えられるので、冷却水が凍らないように濃度を上げております。通常の濃度である、30%だと-15度ぐらいで凍結しますが、濃度を50%にすると 凍結温度が下がり、約-35度ぐらいにならない限り、凍結しなくなります。	LLC濃度50%	LLC濃度30%	○	○	○	○	○	○	○
windシールドデアイサー	雪だまりや凍結により、ワイパーが動かなくなることの防止を目的にフロントガラスに熱線を配したものです。(下図2参照)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○
windシールドワイパー	ワイパーモーターが寒冷地用で強力になります。	寒冷地用 (モーター)	標準	○	○	○	○	○	○	○
リヤフォグランプ (右側のみ)	霧・雪・雨などにより視界が悪い時にクルマの存在を後続車に知らせるための赤色灯です。リヤフォグランプは右側バックアップランプと入れ替わります。(下図3参照)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○
ドアミラー	ドアミラーを暖めて霜・露・雨滴を取り除くものです。	ヒーター付	ヒーターなし	- *1	- *1	- *1	- *1	○	○	○

■ ハイブリッド車のバッテリーは、寒冷地仕様を手配しても変わりません。

通常、寒冷地ではエンジン始動時の負荷が大きいため、バッテリーを大きくしますが、ハイブリッド車は、より大きな駆動用バッテリーでエンジンを始動するため、補機バッテリー変更の必要がありません。

*1 ヒーター付が標準仕様です。寒冷地仕様を選択しても変更はありません。

<上記寒冷地仕様以外でおすすめの装備>

装 備	説 明
ウィンターブレード*2	降雪時、通常のワイパーブレードではフレームに雪が付着し、凍りついてワイパーとしての機能が低下します。そこで、ブレード本体を特殊合成ゴムラバーで覆い、寒さによる固着を防ぎ、雪や雨を拭き取り、視界を保つようにします。

*2 ウィンターブレードは全車販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択しない場合でも、選択できます。

